
「moconavi」が「HDE One」の認証サービスに対応 セキュアMAMとSSOサービスの連携により利便性とセキュリティ 強度の高いエンタープライズソリューションを提供

株式会社レコモット（本社：東京都千代田区、代表取締役：東郷 剛、以下「レコモット」）はレコモットが提供するクラウド型MAM※1サービスNo.1の「moconavi（モコナビ）」が、株式会社HDE（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小椋 一宏、以下「HDE」）のクラウドセキュリティサービスNo.1の「HDE One」と連携したことを1月24日火曜日発表します。

クラウド型MAM国内市場※2トップシェアサービスの「moconavi」とクラウドセキュリティ国内市場※3トップシェアサービスである「HDE One」が連携することにより、端末セキュリティとクラウドアクセスセキュリティの両立を実現します。さらに従来のブラウザでの利用形式に加えて、moconaviの豊富なアプリ機能により、モバイルデバイスでの利用可能なアプリが大幅に増え、利便性が大いに向上されます。

具体的には、moconaviは、SAML※4等のセキュアなフェデレーションサービスに対応していない社内システムにも接続が可能なため、HDE Oneの利用場面を大幅に拡張し、HDE OneのSAMLに対応したクラウドサービスとの高度な認証機能により、スマートデバイスにおける社内システムとのシングルサインオン（以下SSO）を実現し、moconaviとの相互利便性の向上と高いセキュリティレベルを維持したサービス利用が可能となります。

なお、今回の発表に際し、株式会社HDEよりエンドースメントをいただいています。

◆株式会社HDE 取締役副社長 永留 義己

株式会社HDEは「moconavi」と「HDE One」の連携を心から歓迎しております。HDE Oneは様々なクラウドサービスと連携し、エンドユーザー様のクラウドサービス導入におけるセキュリティ課題解決を支援して参りましたが、オンプレミスシステムのモバイル利用を可能とするmoconaviとの連携により、エンドユーザー様の利便性をさらに高め、

クラウド/モバイルの活用メリットを最大化することが可能となるものと確信しております。今後 HDE One と moconavi との連携により、ビジネスシーンにおける企業システムのクラウド環境とオンプレミス環境を利用者に意識させることなく高セキュアかつ利便性の高いシステム利用を実現し、今後企業のスマートフォン利用における BYOD※5 の実現など多様なワークスタイル対応支援を強く推進してまいります。

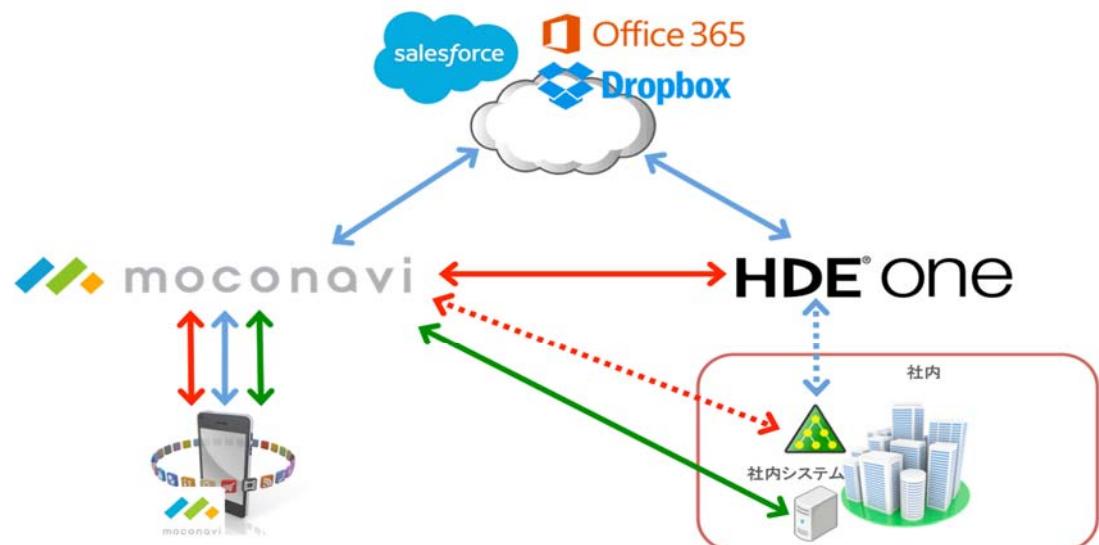
「HDE One」と「moconavi」の連携概要

■特長

- HDE One と moconavi が連携することで、デバイスセキュリティを moconavi が担保し、認証セキュリティを HDE One が担保することにより、スマートデバイスのクラウド利用において、高いセキュリティレベルでの利用が可能となります。
- moconavi の豊富なアプリ機能により Web コンテンツ以外のクラウドサービスや社内システム利用することが可能になります。
- SAML 非対応の社内システムも moconavi を介して HDE One を利用することで HDE One の認証機構の配下での利用が可能となります。

本連携ソリューションは、ワークスタイルの多様化に伴いスマートフォン活用による更なる業務効率化および利用コスト低減、高セキュリティ運用の実現を要望される企業様に最適なソリューションです。

【HDE One～moconavi 連携イメージ】



「HDE One」について

Microsoft Office 365、G Suite、Salesforceなどのクラウドサービスと連携して、情報漏えい対策、デバイス紛失対策、不正ログイン対策をクラウド上で実現するクラウドセキュリティサービスです。

詳細：<https://www.hde.co.jp/cloud/one/>

【株式会社 HDE について】

クラウド・セキュリティ分野の製品を包括的に開発・販売するクラウドセキュリティソリューションカンパニー。

- ・商号：株式会社 HDE
- ・代表取締役社長：小椋 一宏
- ・URL：<http://www.hde.co.jp>

「moconavi（モコナビ）」について

レコモットが開発した、Office365 や Salesforce などのパブリッククラウドやオンプレミスの Exchange や Notes/Domino をスマートデバイスから安全に利用可能なセキュアMAM サービスです。

1) 多彩なアプリ標準機能

メールやアドレス帳、カレンダー機能に加えて、セキュアブラウザ機能を標準搭載しており、社内の Web 化された業務システムを使うことが可能です。また、ファイルサーバにも対応しており、社内のファイルサーバのドキュメントを高性能なドキュメントビューワで Word、Excel、PowerPoint、PDF などを高い再現性で閲覧し、高速ズームやスクロール操作が可能です。さらに、UC 連携機能で電話サービスとも連携可能です。

2) 多様な認証方式

認証は ID、パスワードに加え、端末認証やワンタイムパスワード認証などの多要素認証に対応し、ADFS や SAML 等のフェデレーション認証にも対応します。

3) セキュアな通信経路

通信経路の暗号化（SSL）や、キャリアの閉域網サービスに対応するなどセキュアな通信を提供します。

4) デバイスにデータを残さない高セキュリティ

メールや添付ファイルなどのデータは、端末やサーバには一切残らないため、企業の機

密情報漏洩のリスクを軽減します。

5) 簡単導入

導入方法は、レコモット社クラウド設備へアウトバンド方向に 443 が空いていれば、SSL VPN※6 で接続可能です。お客様のネットワークの設定変更の必要がなく、簡単に導入可能です。

(※1) Mobile Application Management の略。企業内で利用するモバイルアプリの管理ツールの総称。

(※2) クラウド型 MAM の市場シェア（ミック経済研究所 2016）より。

(※3) 株式会社富士キメラ総研 2016 「クラウド型グループウェア/セキュリティサービス市場動向」より。

(※4) Security Assertion Markup Language の略。異なるインターネットドメイン間でユーザ認証を行うための標準規格。

(※5) Bring Your Own Device の略。個人の所有するスマートフォンやタブレットなどを業務に活用すること。

(※6) クラウドホスティングの場合。SSL-VPN のクライアントソフトを無償で配布。（要依頼）

【株式会社レコモットについて】

社名の由来である「relational communicate in mobile technology」をコンセプトに、法人向けのモバイルソフトウェア開発（ビジネスメッセンジャー、セキュアブラウザ、VoIP（SIP）関連など）で培った技術力を軸に、主力製品「moconavi」の開発と販売を行うベンダーです。通信キャリアや OTT ベンダーが提供する、クラウドやソフトウェアのサービスを「moconavi」に統合し、モバイルであらゆるコミュニケーションをナビゲート（moconavi の名称の由来）することにより、ワークスタイルを「人」を中心に変革し、社会に貢献することで、事業の拡大を目指します。

詳細は <http://www.recomot.co.jp> をご覧ください。

[本リリースに関するお問い合わせ]

株式会社レコモット マーケティング 山形、大橋

TEL : 03-6380-8567

Email : sales@recomot.co.jp

※本リリース中に記載の会社名、商品名、ロゴは、それぞれ所有する各社に帰属します。

※報道発表資料に記載された情報は、発表日現在のものです。仕様、サービス内容、お問い合わせ先などの内容は予告なしに変更されることがあります。